

令和6年度 一般財団法人川口中小企業共済協会
事業計画書

1. まえがき

昨年の世界経済並びに日本経済は、新型コロナウイルスに対応した行動制限の撤廃等により、企業収益の改善や企業の投資意欲の回復等、経済正常化に向けた動きが進んだ。一方、中東やウクライナ情勢等の地政学的リスク、内外金利差拡大に伴う円安等に起因した食品・エネルギー価格上昇を受け、幅広い分野で値上げの動きが広がり物価高の状況が続いた。先行きについては、地政学的リスク、海外経済減速、中国過剰債務問題の顕在化等リスク要因が多いものの、各種政策効果、所得環境や設備投資意欲の改善も見込まれ、民間需要主導の経済成長が実現することが期待されている。ただし、わが国経済を巡る不確実性は大きく多岐にわたっていることから、海外景気の下振れリスクや物価動向に関する不確実性、金融資本市場の変動等の影響には、十分注視していく必要がある。

一方、川口市内の中小企業においても、一部回復の動きがあるものの、物価上昇の影響等もあり、サービス業、飲食業の他、幅広い業種で当面厳しい状況が続くと思われる。

2. 基本方針

地域産業の健全な発展、育成を図るため、信用保証事業をもって中小企業の振興に寄与するとともに、協会運営の一層の健全化に資することを基本方針とする。

3. 事業

(1) 信用保証事業

①川口市中小企業融資制度の債務保証業務

②当協会が独自に実施する融資制度の保証業務

③上記①②の相談

4. その他

可能であれば役員研修会を実施する等、当協会の質的向上を図るとともに、公益目的支出計画を着実に履行していく。